由利本荘市立岩谷小学校　校報

虹のかけ橋

令和元年11月8日

第　27　号

発行　校長

学校教育目標「いきいき生きる　わくわく学ぶ　やさしくかかわる　岩谷の子ども」

岩谷小と大内小の６年生が交流～新しい友達ができました～

１０月３０日（水）に大内小学校で，本校の６年生と大内小学校の６年生が交流を行いました。来年の４月から大内中学校で共に学習する子どもたちの仲間づくりを目的にして，岩城少年自然の家の所員の方々の指導の下，ＰＡ（プロジェクトアドベンチャー…与えられた課題を仲間と協力して解決していく活動）を行いました。声を出さずに，ジェスチャーで好きな教科のグループをつくったり誕生日の順番で並んだりする活動や鬼ごっこなどをして，心と体をほぐしていきました。

最初は緊張気味の子どもたちも，次第に笑顔が見られるようになり，「新しい友達ができてよかった。」「来年から一緒に勉強するのが楽しみ。」などの感想が聞かれました。

１２月には，本校で音楽の学習を一緒に行うことにしており，さらに交流を深めていきたいと思います。

岩城少年自然の家では，スポ少活動（トレーニングやレクリエーション）での利用も可能です。子どもは無料で宿泊できます。裏面にチラシを載せましたので，ご覧ください。

大内地区ＰＴＡ講演会～楢渕出身の菊地久夫さんが講演～

１１月５日（火）１３：２０～１４：３０，大内地区ＰＴＡ・大内地域学校運営協議会主催の講演会が行われ，大内中学校全校生徒，大内小中学校と岩谷小学校のＰＴＡ会員・学校運営協議会委員，大内地域の方々が参加しました。講師は，大内地域楢渕出身の菊地久夫さんです。菊地さんは，タイの実業家で，秋田県及び由利本荘市とタイとの交流に尽力されており，バンコク秋田県人会会長，秋田・タイ王国友好協会顧問も務められています。

菊地さんは，「中学生へのメッセージ『夢に向かって歩け！　～海外での起業経験から学んだこと～』」と題し，「日本人は与えられた仕事はよくやるが，創造的に仕事をすることが苦手」「勉強は大事だが，勉強だけではダメ。勉強も遊びもスポーツも一生懸命やることが大切」「相手の意見をよく聞く力，自分の意見を主張する力を付けてほしい」というお話しをされました。

大内中学校の生徒は，海外で活躍されている大内出身の先輩のお話を真剣に聞き，「これからの学校生活や社会に出てからの生活に生かしていきたい」という感想を発表していました。菊地さんが大内中学校を後にされるとき，多くの中学生があこがれの先輩に握手を求めてお見送りにきたのが印象的でした。

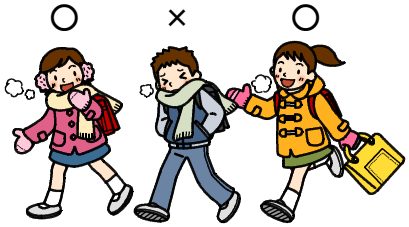
菊地さんのように，大内地域出身で海外で活躍されている方を目標にしてがんばっていけるように，本校の子どもたちにも伝えていきたいと思います。

岩城少年自然の家からのお知らせ（スポ少活動等での利用について）

がんばりの紹介

◇ジオパーク児童絵画コンテスト
　特選　２年松組　金子＊＊
　　「やしまスキーじょうで　すべったよ」
　入選　４年竹組　伊藤＊＊
　　「鳥海山のふもと」

◇第１５回大内地域市民祭　文芸懇談会
　小・中学校俳句作品（金賞を紹介します）
　　６年　初瀬＊＊
　「帰り道　しずむ夕日と　雁の群れ」
　　５年　田口＊＊
　「イチョウの葉　落ちて天地も　黄金色」
　　４年　渋谷＊＊
　「まどあけて　ページをめくる　秋の風」

手袋の着用をお願いします

　日に日に寒さが増していますが，子どもたちは元気に登校しています。ただ，手袋をしないで，ポケットや袖の中に手を入れて歩く子どもが気になります。とっさのとき，手を出せずに怪我をすることが心配です。家を出る前に，手袋の着用について声をかけてくださるようにお願いします。